

地球温暖化・エネルギー高騰の現在、「ZEH」は家計を助ける切り札になります。

「ZEH」は「ゼッチ」に対する税制上の優遇などについて解説致しますが、今回は「ゼッチ」の普及率などについて皆様と共に考えてみたいと思います。地球温暖化が危惧的な状況にあり化石燃料由来の燃料に換わるものとして家庭電力では、太陽光発電が最も有望視されていますが、ロシアのウクライナ侵襲がその流れに拍車をかけています。世界的には2030年までに化石燃料の使用停止が世界のコンセンサスになり、我が国でも「ZEH」が求められる時代になって参りました。

さらに自動車燃料も化石燃料から電気が主役の時代になり、EV(電気自動車)が世界のトレンドになりつつあります。さらにそれに付随して今までは電気の保存方法は蓄電池しかなかったものが、EVそのものを蓄電池代わりに使えるような簡

■ZEH住宅とは、エネルギー自給住宅!

●ZEHの供給実績

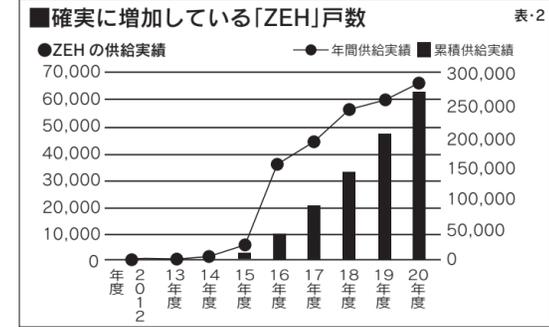
- 高断熱・高気密で省エネ
- エネルギーを抑える
- エネルギーを遮る
- エネルギーを遮る
- エネルギーを抑える

夏涼しく冬暖かい
快適な室内環境

暖房 冷房 換気 給湯 照明
削減 暖房 冷房 換気 給湯 照明

太陽光発電など

ゼロ



■ZEHの3つのメリット

- 経済性: 高い断熱性能や高効率設備の利用により月々の光熱費を安く抑える事が出来る。また、太陽光発電等の創エネ設備で発電した電力を売電した場合収入を得る事が出来る。
- 快適・健康性: 高断熱の家は室温を一定に保ちやすいので夏は涼しく冬は暖かい快適な生活が送れる。冬は効率的に家全体を暖められるので急激な温度変化によるヒートショックを防ぐ事が可能。
- 回復力・柔軟性: 台風や地震等、災害の発生に伴う停電時においても、太陽光発電や蓄電池を活用すれば電気を利用でき、非常時でも安心な生活を送る事ができる。

■省エネ性能が高いLCCM住宅

●ZEHとLCCM住宅の違い

ZEH: 運用のエネルギー収支を実質ゼロにする住宅

LCCM住宅: 建築・運用・排気等のCO2排出量にも配慮した住宅

建築時 → 快適・健康性 → 排気時

我が国の現状は、家庭用の小売電力については、第1段階のグリッドパリティに到達していることと見られ、今後もコスト削減が続く見通しです。2010年のインセンティブは40円/kWhでしたが、2016年には18円/kWhと半額以下に削減されており、現在は業務用電力並14円/kWhの第2段階グリッドパリティ(電力会社のコスト)に到達していることと見られます。これはウクライナ侵襲の前の話で、現在の電力価格は27円/Wになっています。この価格は、冬を迎えて更に上がり続ける事が予測されています。無謀なロシアの侵襲が地球温暖化という人類が招いた災難の解決を早める結果になったようです。これからの住宅は電力の自給自足が可能なZEHを選択して下さい。松下建設の住宅は、通常工法でZEH基準を上回っています。住宅建設は未来を見つめる松下建設にお任せ下さい。

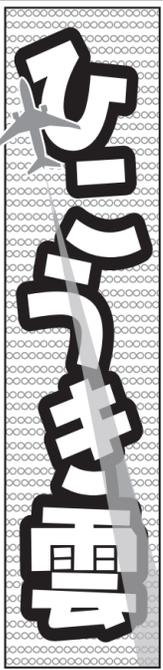
易的な蓄電方式が日本の技術として生まれています。世界的には2030年のエネルギー革命がロシアのウクライナ侵襲で早まる可能性が高くなりエネルギー革命は確実に電力にシフトしています。国の省エネルギー基準も電

力の自給自足に舵を切りZEH基準を等級5に据えて最低基準に想定しています。住宅の高性能化でZEHは本物のエネルギー源に!

今までのZEHの弱点は住宅

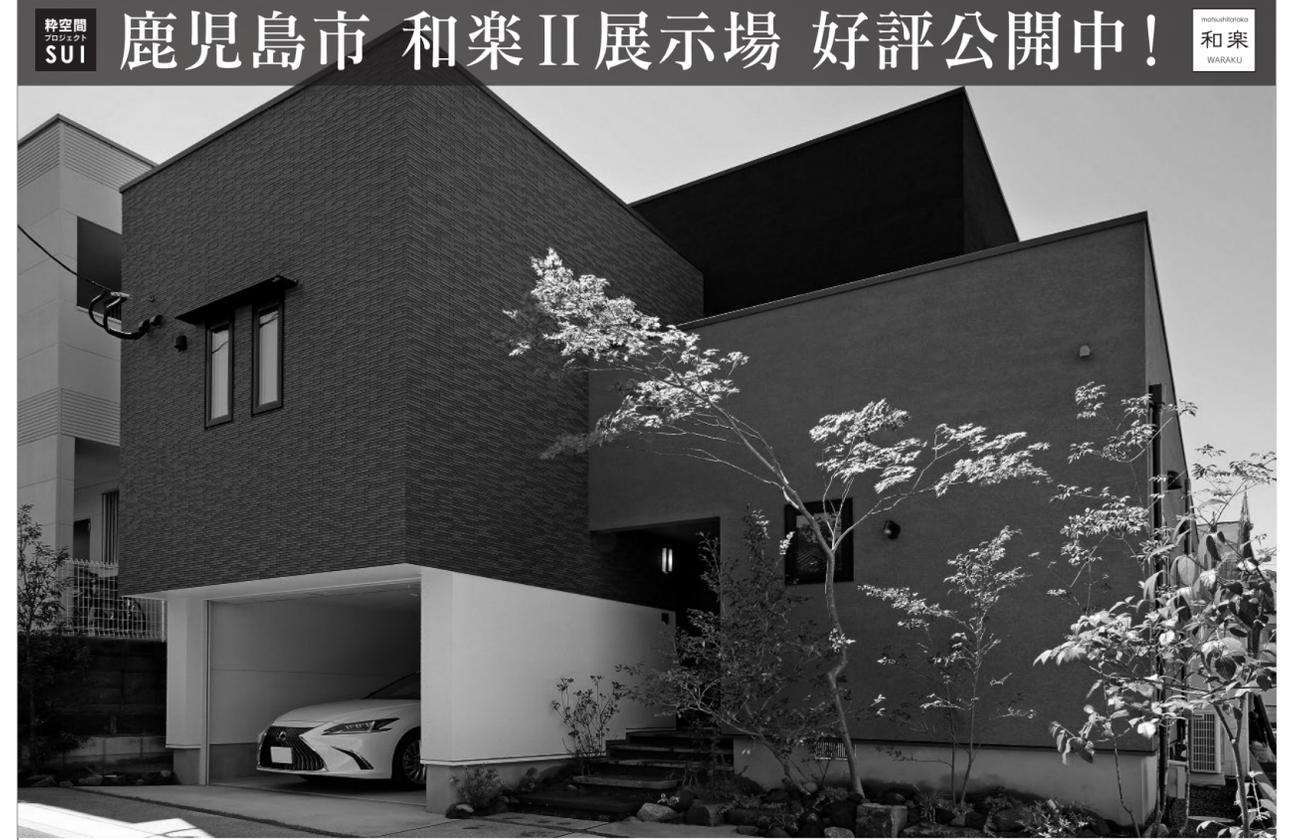
「ZEH」は既に半分以上!

我が国のNEEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)は家庭用電力並み23円/kWhを第1段階グリッドパリティに業務用電力14円/kWhを第2段階グリッドパリティ、汎用電源並7円/kWhになることを第3段階グリッドパリティと位置づけています。ちなみに米国の基準は「太陽電池モジュール価格1ドル(当時は110円程度)1W」の設定です。我が国の現状は、家庭用の小売電力については、第1段階のグリッドパリティに到達していることと見られ、今後もコスト削減が続く見通しです。2010年のインセンティブは40円/kWhでしたが、2016年には18円/kWhと半額以下に削減されており、現在は業務用電力並14円/kWhの第2段階グリッドパリティ(電力会社のコスト)に到達していることと見られます。これはウクライナ侵襲の前の話で、現在の電力価格は27円/Wになっています。この価格は、冬を迎えて更に上がり続ける事が予測されています。無謀なロシアの侵襲が地球温暖化という人類が招いた災難の解決を早める結果になったようです。これからの住宅は電力の自給自足が可能なZEHを選択して下さい。松下建設の住宅は、通常工法でZEH基準を上回っています。住宅建設は未来を見つめる松下建設にお任せ下さい。



発行所 株式会社 松下建設
 発行人 松下孝行
 編集責任 齋藤恭誠

■本社
 〒891-0108
 鹿児島市中山1丁目14-29
 TEL 099-267-7594
 ☎ 0120-079-089



鹿児島市の気候に適した高気密・高断熱と「循環空調」システムの「和」をイメージしたモデルハウス第二弾です。一般家庭用のリビングサイズのエアコンで室内空間のすべてが温度差なく、一年中を快適に過ごせます。高性能樹脂サッシと24時間計画換気で、結露の発生を防ぎ、家族の健康と住宅の高耐久性を実現しました。ZEH基準を標準クリアした外皮性能とハウス・オブ・ザ・イヤー2013で大賞を受賞した公的にも認められた施工技術の粋。外装、内装共にこれまでの松下建設とは少し違う趣を感じてください。



鹿児島市中山町 和楽Ⅲ 建築中! 2023年 OPEN予定

(鹿児島市中山町1578-1 付近)

住宅に関する資料等もフリーダイヤルにてご請求下さい。資料等をお送り致します。

☎ 0120-079-089